

平成 27 年度 スポーツ振興関連事業の概要（文化・スポーツ課関連）

事業名	○スポーツ王国北海道事業費		
事業内容	【特定財源：toto助成金】		
1 スポーツ機会の向上		予算額	H26実績
○スポーツチャレンジ教室 本道ゆかりのスポーツ選手等を講師に迎え、五輪種目や冬季種目を中心とした体験型教室の開催		3,941	チャレンジ教室 3会場 918名
○ペアレンツスクール ・子どもの親を対象とした講習会を開催 ・講習会用ハンドブックの作成		286	ペアレンツスクール 5会場 172名
○地域スポーツ支援事業 総合型クラブ育成の支援等のため、指導者養成事業などを実施 ・クラブマネジメント講習会の開催 ・全道スポーツ連携会議の開催 ・指導者派遣事業		1,949	総合型クラブ育成札幌市 参加者延べ100名 ・スポーツネットワーク会議 札幌市 参加者138名 ・指導者派遣事業 7市町 延べ11名を派遣
2 発掘・育成		予算額	H26実績
○有望選手発掘・育成事業 【特定財源：toto助成金】 小中学生から有望選手を発掘・育成しながら冬季ジュニア育成強化事業へ繋げる。(カーリング、スケルトン、バイアスロンの3競技で実施) ・セレクションの開催 ・育成プログラムの実施(地域育成プログラム、集合型育成プログラム、合同合宿)		12,925	・セレクションの実施153名 ・地域育成 週2回 ・集合型育成 月1回 ・合同合宿 21名
○冬季スポーツジュニアアスリート強化事業 高校生を中心に選抜ジュニアアスリートの強化活動を実施 ・冬季スポーツセミナーの実施 ・冬季スポーツ競技別強化活動((公財)北海道体育協会補助)		14,069	・全体セミナー 参加者50名 4競技で実施 ・競技別強化活動 4競技で実施
3 スポーツ界の人材の好循環		予算額	H26実績
○アスリートキャリア形成事業 現役を引退したトップアスリートを採用し、現役選手への技術やライフスタイルのサポートの実施。		8,442	集合プログラム 4回10講座
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	41,612 千円
		26年度予算額	49,602千円

事業名	○北海道スポーツ表彰																																																																							
目的	スポーツの振興に寄与したものとスポーツの優秀な成績を取めた者を「北海道スポーツ賞」として顕彰することにより、スポーツを行うものに名誉を付与しその成績をたたえ、道民のスポーツに対する関心と熱意を喚起・高揚し、もって北海道のスポーツの振興を図る。																																																																							
過去の受賞者数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツの振興に寄与した者</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>スポーツの優秀な成績を取めた者(個人)</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>スポーツの優秀な成績を取めた者(団体)</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>特別表彰</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>スポーツ奨励賞(H20新設)</td> <td></td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	スポーツの振興に寄与した者	6	5	6	4	4	3	3	2	スポーツの優秀な成績を取めた者(個人)	5	10	3	10	20	6	4	24	スポーツの優秀な成績を取めた者(団体)	1	—	2	2	2	6	2	3	合 計	12	15	11	16	26	15	9	29	特別表彰	2	3	—	2	—	—	—	—	スポーツ奨励賞(H20新設)		6	5	4	1	2	4	2
区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26																																																																
スポーツの振興に寄与した者	6	5	6	4	4	3	3	2																																																																
スポーツの優秀な成績を取めた者(個人)	5	10	3	10	20	6	4	24																																																																
スポーツの優秀な成績を取めた者(団体)	1	—	2	2	2	6	2	3																																																																
合 計	12	15	11	16	26	15	9	29																																																																
特別表彰	2	3	—	2	—	—	—	—																																																																
スポーツ奨励賞(H20新設)		6	5	4	1	2	4	2																																																																
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	213 千円																																																																					
		26年度予算額	528 千円																																																																					

事業名	○文化・スポーツ振興事業費（北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業費）				
目的：H22.10月に北海道とソウル特別市が友好交流協定を締結したことを契機として、スポーツ分野の観点からソウル国際マラソンと北海道マラソンとの交流を図り、両地域の友好親善を深める。					
1 事業概要 ○両地域における最大規模のマラソン大会のランナーの交流を図り、それぞれの大会をPRすることにより、一般市民ランナーの交流拡大をめざし、両地域の友好交流の促進とスポーツ振興を図る。					
2 事業内容 (北海道) 選手受け入れ（ソウル国際マラソン出場者2名程度招待） ソウル国際マラソン大会へ北海道知事賞等を出賞 (ソウル) 選手受け入れ ソウル特別市長賞出賞					
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	612千円	26年度予算額	642千円

事業名	○スポーツ競技力向上推進費補助金				
概要：（公財）北海道体育協会が実施する選手強化事業等に要する経費に対する補助 〔補助金交付先：（公財）北海道体育協会〕					
《事業内容》					
事業名		事業内容	実施規模 H27	予算額	H26実績
指定強化指導者研修会		・実技を中心とした系統的指導法 ・技術の習得	50種目 130人	1,954	参加指導者214人 札幌市
選手強化事業	ジュニア道内合宿	・1年を通じて実施される道内の合宿	50種目 1,150人	58,170	46種目 延べ166回 選手2,823人
	強化合宿道外合宿	・実践力を養うため、対抗試合を取入れた合宿	44種目 329人		27種目 延べ57回 選手593人
	有望選手活動支援	・経済的に競技活動を継続することが困難な高校生を支援	対象10人 1人あたり 20万円		
競技団体育成事業		・競技力向上推進委員会		125	
スポーツ医・科学トータルサポート事業		・合宿地・国体会場等での医学的指導及びサポート ・スポーツ科学委員会運営（調査研究）	3種目 （陸上、柔道、バドミントン）	6,268	15種目 サポートスタッフ述べ17人
合計				66,517	
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	66,517千円	26年度予算額	70,018千円

事業名	○スポーツ団体活動費補助金				
目的：本道スポーツの振興と指導者の養成を図るため、（公財）北海道体育協会が行う事業に補助する。 〔補助金交付先：（公財）北海道体育協会〕					
事業内容 (単位：千円)					
事業名	内容	予算額	H26実績		
国民体育大会運営事業	①国体予選会事業の一部補助 40団体 ②人件費	846	北海道予選会 40競技団体		
競技団体育成事業	①競技団体運営活動費助成 11団体 ②人件費	458	助成7団体		
スポーツ指導員養成事業	①スポーツ指導者ブロック研究会 4会場 ②人件費	3,005	道内4会場 参加者246人		
スポーツ少年団育成事業	①スポーツ少年団大会 1会場 ②スポーツ少年団・シニアリーダー研修会 1会場 ③人件費	500			
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	4,809千円	26年度予算額	5,036千円

事業名	○国民体育大会派遣費				
目的	(公財)北海道体育協会が行う国民体育大会への北海道選手団派遣事業費に対する補助金 [補助金交付先:(公財)北海道体育協会]				
補助内容	北海道選手団の国体出場に最低限必要な実費経費(交通費・宿泊費)を、(公財)北海道体育協会が行う派遣事業への補助金として助成する。				
事業概要	27年度派遣者数 1,016人(役員12名、選手・監督1,004人) (26年度派遣者数実績(1,015人(役員12名、選手・監督1,003人))				
区分	第70回大会		第71回大会		
	本大会		冬季大会(スケート・アイスホッケー)	冬季大会(スキー)	
開催地(主会場)	和歌山県		岩手県	岩手県	
開催期間	H27.9.26~10.6(11日間)*		H28.1.27~1.31(5日間)	H28.2.20~2.23(4日間)	
実施競技数	37公式競技・4公開競技		2公式競技	1公式競技	
派遣人員	803人		100人	80人	
	*ブロック大会及び予選会21人(26年度)				
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	61,076千円	26年度予算額	61,186千円

事業名	○2020ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト(タレント発掘・育成コンソーシアム)構築事業費 (旧事業名:メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業)				
目的	(独)日本スポーツ振興センター(JSC)が実施する「2020ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト(タレント発掘・育成コンソーシアム)」を受託し、女子カーリング選手の強化育成を行うとともに、育成プログラムの確立による本道の冬季スポーツ競技力の向上を図る。(単位:千円)				
事業名	内 容			予算額	
実行委員会	①事業全体計画、取組方針等の検討			190	
運営委員会	①育成選手、育成プログラム、強化合宿の検討			322	
北海道女子カーリングアカデミー	①カナダ人ヘッドコーチを招聘し、拠点施設(どうぎんカーリングスタジアム)での技術指導の実施 ②専門家による栄養指導等の専門講座の開催 ③国際大会に併せた海外遠征(強化合宿)の実施			38,224	
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	38,736千円	26年度予算額	38,741千円

事業名	文化・スポーツ振興事業費(オリンピック・パラリンピック等連携推進費)				
目的	2020年オリンピック・パラリンピック等の開催効果の本道への波及を促進するとともに、道内市町村のスポーツによる地域活性化の取組との連携・支援・促進を図る。				
《事業内容》	(千円)				
区分	事業内容			予算額	
情報収集	・関係団体への道内合宿情報の発信 ・合宿誘致に向けた講習会の開催			1,166	
PR活動	・道内合宿情報をまとめた冊子の作成			2,473	
合計				3,639	
担当課	文化・スポーツ課	27年度予算額	3,639千円		

平成27年度 スポーツ振興関連事業の概要（教育庁関連）

事業名	○学校スポーツ振興事業費				
目的：学校スポーツ活動の普及促進を図るため、運動部活動における各種大会等に参加するための教員引率旅費を措置するとともに、全道大会の開催費について補助を行う。					
事業概要等 (単位：千円)					
	区 分		事 業 内 容	予 算 額	H 2 6 実 績
全国大会	生徒引率旅費	中体連	・参加生徒の引率教員旅費	33,762	335名 四国
		高体連		27,947	223名 関東
		(総合体育大会) 高体連		10,076	121名
		(選抜等大会) 定体連		3,761	33名 神奈川
地区大会	生徒引率旅費	中体連	・参加生徒の引率教員旅費	625	5名
		全盲体連		26,466	
全道大会	開催費	中体連	・全道大会開催費の補助	586	夏季 15種目 札幌市外 冬季 2種目 歌志内市外
		高体連		729	夏季 31種目 札幌市外 冬季 2種目 小樽市外
		定体連		100	6/14~7/11 7種目 札幌市外
担当課	健康・体育課	27年度予算額	104,052 千円	26年度予算	103,778 千円

事業名	○スポーツエキスパート活用事業費				
目的：高等学校の運動部活動等における顧問不足の改善を図るとともに、中学校の武道必修化を踏まえ、安全かつ効果的な授業の充実を図るため、外部指導者の派遣等を行う。					
事業概要等					
	区 分	目 的	事 業 内 容	H 2 6 実 績	
外部指導者活用事業		<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の運動部活動等において、指導者がいない学校に、地域のスポーツ専門指導者を派遣し、生徒の技術指導を行うとともに、顧問の実技指導力を養成 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門指導者：年48時間程度 ・大学生：年40時間 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌国際情報高等学校なぎなた部外 19校21部 	
担当課	健康・体育課	27年度予算	23,399千円	26年度予算	16,939千円

事業名	○学校体育実技講習会費						
目的：学校における体育の実技内容について実践研究を行い、指導力の充実と向上を図るとともに、本道の子どもの体力を全国平均以上に高めるため、体力向上の要となる体育授業の充実を図る。							
事業概要等							
	区 分	期間	会場	参加対象	実施年		
夏季	小学校体育実技講習会	2日	14会場	小学校における体育実技指導者	毎年(H28まで)		
	中学校・高等学校体育実技講習会	2日	1会場	中・高等学校における体育実技指導者	H28まで中学校を重点		
	学校体育柔道・剣道講習会	3日	1会場	中・高等学校における柔道・剣道実技指導者	スポーツエキスパート活用事業で実施		
冬季	学校体育水泳講習会	2日	1会場	小・中・高・特における水泳実技指導者	隔年		
	冬季学校体育実技講習会	3日	1会場	小・中・高のスキー又はスケートの実技指導者	毎年		
各講習会の開催ローテーション							
	区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H26実績
	小学校体育実技講習会		実施		実施	実施	8月～10月 14管内で実施
	中学校・高等学校体育実技講習会	実施		実施	実施	実施	12/9～10 恵庭市で実施
	学校体育柔道・剣道講習会		実施		実施	実施	スポーツエキスパート活用事業で実施
	学校体育水泳講習会	実施			実施	実施	
	冬季学校体育実技講習会	実施	実施	実施	実施	実施	1/19～21 歌志内市で実施
○「小学校体育実技講習会」は平成28年度まで毎年実施							
○「中学校・高等学校体育実技講習会」は平成26年度～28年度の3年間は中学校教員に重点							
○「学校体育水泳講習会」は、隔年実施							
○「冬季学校体育実技講習会」は、スキー3年実施の後、スケート1年実施							
担当課	健康・体育課	27年度予算	4,442千円	26年度予算	4,210千円		

事業名	○子どもの体力向上推進事業費				
目的：子どもの体力低下に歯止めをかけ、上昇傾向に転じさせるため、学校・家庭・地域において、子どもの体力向上を目指した取組を推進する。					
事業概要等					
	区 分	目 的	事 業 内 容	H 2 6 実 績	
	運動部活動指導の工夫・改善支援事業（延べ28校に外部指導者を派遣）	・中学校等の部活動において、地域指導者を派遣し、生徒の運動部への参加機会の確保を図るため地域の大学や関係団体との連携を図る	・スポーツ人材の確保や人材リストとしての登録、地域スポーツ人材の資質向上や派遣の在り方など課題への対応を図るため、「運動部活動等推進委員会」を設置 ・地域の指導者運動部活動の専門的な指導の充実・運動部活動指導者研修会の実施	・運動部活動等推進委員会（2回開催） ・中学校4校 高校7校に地域人材を派遣 ・地域指導者研修会の実施	
担当課	健康・体育課	27年度予算	14,601千円	26年度予算	15,879千円

事業名	○子どもの体力向上パワーアップ事業費				
目的：本道の子どもの体力を全国平均以上に高めるため、子どもたちに運動習慣の定着を図り、学校・家庭・地域における体力向上の各種取組を実施する。					
事業概要等					
区分	目的	事業内容		H26実績	
体力向上先導的総合実践事業	<ul style="list-style-type: none"> 実践事業を実施することで、子どもに運動機会を与え体力を底上げ 体力向上に積極的に取り組む市町村を支援 	<ul style="list-style-type: none"> 1管内1市町村を指定し、新体力テスト上位県の取組を重点的に実施 体の仕組みや動作のコツなど、適切に運動を行うためアドバイザーが教員を指導 民間インストラクターによるスポーツ教室の開催 		実施市町村 ・14市町村	
体力向上パートナーシップ形成事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域のスポーツ関係団体やプロスポーツ団体等と連携した体力向上の取組を実施し、子どもたちの自主的な運動機会の確保や運動習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者やプロスポーツ団体等で構成するネットワーク会議を設置し、運動プログラムの検討及び実施 実践研究を行う小学校を指定し、ネットワーク会議メンバーと共同で専門的な知見に基づいた運動プログラムの改善を図る。 教員を対象とした、体育授業や体育授業以外の取組に活用できる運動プログラムに係る研修の実施 		H27新規	
体育授業改善テクニカルサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 大学教授等によるサポートチームが指導技術等を教授し、体育授業の授業改善を推進し、全道的な体力向上の取組の底上げを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学教授等で構成する体育授業改善テクニカルサポートチームを設置し、実践協力校と共同での実践研究 実践協力校を指定し、専門的な知見に基づいた体育授業の改善・充実 体育専科教員の研修を行い、体育授業における指導力向上や各学校への普及啓発 		H27新規	
担当課	健康・体育課	27年度予算	15,332千円	26年度予算	10,066千円

事業名	○学校・家庭・地域の連携協力推進事業（放課後子供教室推進事業費補助金）				
目的：放課後や週末等に全ての子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、学習や体験活動の機会を提供することにより、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進する。					
事業概要等					
実施主体	項目	事業内容等		補助率	H26実績
市町村	子供教室の実施	全ての子どもを対象に活動拠点を提供		国1/3以内 道1/3以内 市町村1/3以上	実施市町村・教室数（政令都市、中核市除く） ・59市町村 ・112教室 ・小学校106校 中学校17校
	子供教室の備品整備	開設備品（カーペット、テレビ、机等）の整備			
	コーディネーターの配置	学校、保護者、その他関係機関との調整（児童ｸﾗﾌﾞとの調整）			
	運営委員会の実施	事業計画、安全管理方策、実施後の検証・評価等（児童ｸﾗﾌﾞ含む）（構成員：行政、教職員、児童ｸﾗﾌﾞ関係者、PTA、地域住民等）			
北海道	推進委員会の開催	放課後対策の総合的な在り方等を検討（構成員：道教委、保福部、教職員、学識経験者等）		国1/3 道2/3	年4回開催 道内7会場、11回開催、参加者985名
	指導者研修の実施	コーディネーター等への研修の実施			
担当課	義務教育課	27年度予算額	81,480千円	26年度予算額	69,579千円

事業名	○平成27年度全国中学校体育大会開催費																																						
目的	全国中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、心身ともに健康な生徒を育成するとともに生徒相互の親睦を図るものであり、本道の学校体育振興に大いに寄与することから、全国大会の開催費について補助を行う。																																						
事業概要等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国大会</td> <td>開催費</td> <td> 平成27年度 全国中学校 体育大会北 海道実行委 員会 ・全国大会開催費の補助 夏季 期間 H27.8.17~8.25 場所 札幌市、帯広市、江別市、旭川市、釧路市、函館市 種目 7種目 陸上、サッカー、体操、新体操、バレーボール、バドミントン、柔道 冬季 期間 H28.2.2~2.6 場所 富良野市、名寄市 種目 2種目 アルペン、ノルディック </td> </tr> </tbody> </table>							区	分	事業内容	全国大会	開催費	平成27年度 全国中学校 体育大会北 海道実行委 員会 ・全国大会開催費の補助 夏季 期間 H27.8.17~8.25 場所 札幌市、帯広市、江別市、旭川市、釧路市、函館市 種目 7種目 陸上、サッカー、体操、新体操、バレーボール、バドミントン、柔道 冬季 期間 H28.2.2~2.6 場所 富良野市、名寄市 種目 2種目 アルペン、ノルディック																										
区	分	事業内容																																					
全国大会	開催費	平成27年度 全国中学校 体育大会北 海道実行委 員会 ・全国大会開催費の補助 夏季 期間 H27.8.17~8.25 場所 札幌市、帯広市、江別市、旭川市、釧路市、函館市 種目 7種目 陸上、サッカー、体操、新体操、バレーボール、バドミントン、柔道 冬季 期間 H28.2.2~2.6 場所 富良野市、名寄市 種目 2種目 アルペン、ノルディック																																					
過去のローテーション	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>関東</td> <td>東海</td> <td>四国</td> <td>東北</td> <td>北信越</td> <td>九州</td> <td>中国</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>近畿</td> <td>関東</td> <td>東海</td> <td>四国</td> <td>北海道・東北</td> <td>北信越</td> <td>九州</td> <td>中国</td> </tr> </tbody> </table> <p>* H27 北海道・東北で共同開催</p>							H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	北海道	関東	東海	四国	東北	北信越	九州	中国	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	近畿	関東	東海	四国	北海道・東北	北信越	九州	中国
H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22																																
北海道	関東	東海	四国	東北	北信越	九州	中国																																
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																
近畿	関東	東海	四国	北海道・東北	北信越	九州	中国																																
担当課	健康・体育課	27年度予算額	25,000 千円																																				

平成27年度 スポーツ振興関連事業の概要（総合政策部関連）

事業名	○地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）				
<p>目 的：地域の創意と主体性に基づく地域の特性や優位性を生かした取組の促進を図るため、市町村等が地域課題の解決や地域活性化を目的として取り組む各種事業に対し、総合振興局・振興局が交付金を交付する。</p> <p>制度の体系：地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）は、一般事業、福祉振興・介護保険基盤整備事業、地域産業基盤整備事業、エゾシカ緊急対策事業、集落維持・活性化促進事業の5つに区分。</p> <p>事業内容</p> <p>交付対象事業：スポーツ振興事業等（総合振興局・振興局毎にメニュー設定）</p>					
事業区分		交付対象者	上限額	下限額	交付率
ハード系事業	市町村		1億円	500万円	2分の1以内
	一部事務組合、広域連合		2億円		
ソフト系事業	市町村		500万円	50万円	
	一部事務組合、広域連合、複数市町村で構成する協議会		1,000万円		
	振興局長が認める団体		300万円		
担当課	人口減少問題対策局地域政策課	27年度予算額	4,100,000千円 （※地域づくり推進事業分）	26年度予算額	

平成27年度 スポーツ振興関連事業の概要（保健福祉部関連）

事業名	○明るい長寿社会づくり推進事業費				
目的	介護予防の観点から、高齢者の各種活動の推進組織づくり、社会参加活動の振興のための指導者等養成、仲間づくり支援、老人週間事業を総合的に実施する。				
事業内容	(単位：千円)				
	項 目	内 容	H26実績		
	高齢者の社会活動についての啓発及び普及啓発事業費	情報誌	1,750部		
	高齢者のスポーツ・健康づくり地域活動等推進組織づくり事業費	全道高齢者スポーツ等大会の開催、全国健康福祉祭への選手派遣等	12種目に助成 全国へは127名派遣		
	高齢者の社会活動の振興のための指導者育成事業費	高齢指導者（シニアリーダー）の育成	86名の指導者登録		
	仲間づくり支援事業費	生きがいネットワークづくりの支援	2圏域で16回、講演会、自主事業の支援を実施		
	老人週間事業費	全道高齢者作品展の開催、老人週間啓発事業	作品展の実施		
担当課	高齢者保健福祉課	27年度予算額	40,456千円	26年度予算額	41,095千円

事業名	○障害者スポーツ振興費				
目的	障がい者の体力維持や残存能力の向上を図り、スポーツ大会等を通じて道民の障がい者に対する理解を深めるため、大会の開催経費、全国大会への選手派遣経費等に対し助成を行う。				
事業内容	(単位：千円)				
区分	事業名	概要等	予算額	H26実績	
大会開催事業	北海道障害者スポーツ大会	・大会規模：選手500名 ・競技数：6競技	9,850	開催地：函館市ほか 参加選手：483名	
	北海道障害者冬季スポーツ大会	・大会規模：選手200名 ・競技数：2競技	1,557	開催地：日高町 参加選手：96名	
	はまなす全国車いすハーフマラソン大会	・大会規模：選手100名	14,000	開催地：札幌市 参加選手：98名	
大会派遣事業	全国障害者スポーツ大会	・大会規模：選手3,500名 ・競技数：13競技	11,093	開催地：長崎県 派遣選手：50名	
障害者スポーツ	障害者スポーツ指導員養成講習	・地域において障害者スポーツの普及、組織の育成、実技指導にあたる者の養成	396	開催回数：6回 受講者数：103名	
指導者養成事業	競技指導者研修事業	・障害者スポーツの大会審判や補助協力を行う競技団体に対し競技規則、実技講習会を実施	4,516	開催日数：3日間 受講者数：30名	
障害者スポーツ	知的障害者スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の知的障害者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	361	開催回数：21回 受講者数：202名	
普及促進事業	身体障害者スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の身体障害者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	293	開催回数：12回 受講者数：332名	
	精神障害者スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の精神障害者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	368	開催回数：5回 受講者数：21名	
障害者スポーツ普及振興事業		・障害者スポーツに関する調査・研究、地方障害者スポーツの指導援助など障害者スポーツの普及振興	586	障害者スポーツの普及促進	
担当課	障がい者保健福祉課	27年度予算額	43,020千円	26年度予算額	43,704千円

平成27年度 スポーツ振興関連事業の概要（経済部関連）

事業名	○北海道アウトドア活動振興環境整備事業費																
<p>【目的・概要】 アウトドア活動の振興を図るため、北海道アウトドア資格制度の運営や、アウトドアガイド・事業者のほか、地域に根ざした人材の育成など、アウトドア活動を支える基盤づくりを推進する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アウトドアガイド資格等の認定登録・管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格認定証書等の作成・交付 ・ 試験実施状況等の確認 ○ 資格制度の運営管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格制度推進委員会の開催 ○ 資格制度の普及PR <p>【平成26年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格認定等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトドアガイド資格新規認定</td> <td style="text-align: center;">44件</td> </tr> <tr> <td>アウトドアガイド資格更新認定</td> <td style="text-align: center;">74件</td> </tr> <tr> <td>アウトドアガイド検定合格認定</td> <td style="text-align: center;">29件</td> </tr> <tr> <td>アウトドア講習修了認定</td> <td style="text-align: center;">55件</td> </tr> <tr> <td>人材育成機関更新認定</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 試験等実施状況の確認 ガイド資格：実技試験2回、筆記試験1回 検定合格認定：筆記試験1回 ・ 資格制度推進委員会の開催 2回 						区分	件数	アウトドアガイド資格新規認定	44件	アウトドアガイド資格更新認定	74件	アウトドアガイド検定合格認定	29件	アウトドア講習修了認定	55件	人材育成機関更新認定	0件
区分	件数																
アウトドアガイド資格新規認定	44件																
アウトドアガイド資格更新認定	74件																
アウトドアガイド検定合格認定	29件																
アウトドア講習修了認定	55件																
人材育成機関更新認定	0件																
担当課	観光局	27年度予算額	568 千円	26年度予算額	639 千円												